第5回 橋本市インターネット政策モニター 結果 〜男女共同参画に関する意識について〜

■実施概要

橋本市インターネット政策モニターは、市民のみなさんがどのように考えているのかを速やかに把握し、迅速に市政に反映していくために平成29年4月に創設しました。インターネットを利用して市政の課題や施策に関するアンケート調査にご協力いただけるモニターを公募し、アンケート調査を実施しています。

今回の政策モニターは、人権男女共同推進室が担当です。現在、国や自治体では、男女共同参画社会の 実現に 向けた取り組みを進めている中で、市民の皆さんがどのような意識で、どのようなテーマに関心 を持っているかを分析し、今後の男女共同参画事業の実施に活かしたいと考え、実施しました。

■回答期間

平成30年8月1日~平成30年8月17日

■調査対象 · 回答数

登録者:40人 回答者:13人

■質問項目・回答者数

問1

あなたは、女性が仕事をすることについて、どのようにお考えですか? (あなたのお考えに近いものを1つ選んでください。)

選捷	尺肢	回答者数	割合
1	女性は仕事をしない方がよい	0	0%
2	結婚するまで(事実婚含む)は仕事を する方がよい	0	0%
3	子どもができるまでは、仕事をする方 がよい	0	0%
4	子どもができても、ずっと仕事をする 方がよい	8	62%
5	子どもができたら仕事をやめ、子ども が大きくなったら再び仕事をする方が よい	2	15%
6	わからない	0	0%
7	その他	3	23%

≪その他の回答≫

- 好きにしたらいい
- ・仕事をした方が良い、子供ができたらどうするかは、夫婦及び他の家族と相談して 決めればよい。
- 本人の希望が優先

問2. 男女がともに働き続けるためには、どのようなことが必要だと思いますか? (あなたが必要だと思うものを全て選んでください。)

選捷	尺肢	回答者数	割合
1	職場において、男女ともに育児・介護 休暇などをとりやすくする	12	19%
2	保育施設や保育時間の延長など保育内 容を充実させる	8	13%
3	ホームヘルパー制度など福祉サービス を充実させる	4	6%
4	気軽に相談できる制度をつくる	5	8%
5	パートタイマー・派遣の給与や労働条 件をよくする	4	6%
6	在宅勤務やフレックスタイム(時間差 出勤)を取り入れる	7	11%

7	労働時間を短くする	5	8%
8	再就職等の支援を充実させる	8	13%
9	家族で家事の分担を行う	9	15%
10	わからない	0	0%
11	その他	0	0%

問3. 「男性がもっと家庭生活に参加する必要がある」という考え方がありますが、あなたはどう思いますか?(あなたのお考えに近いものを1つ選んでください。)

選捷	選択肢		割合
1	賛成	8	62%
2	どちらかといえば賛成	5	38%
3	どちらかといえば反対	1	8%
4	反対	0	0%

問4. 男性が家事、育児、介護などに積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか?(あなたが必要だと思うものを3つ以内で選んでください。)

選択	鼓	回答者数	割合
1	男女の役割分担について社会通念、 慣習、しきたりを改める	9	20%
2	企業中心という社会全体の仕組みを 改める	7	15%
3	仕事と家庭の両立などの問題について 相談できる窓口を設ける	2	4%
4	労働時間短縮や休暇制度を普及させる	5	11%
5	男性が育児休業制度や介護休業制度を 取得しやすい環境を整える	3	7%
6	夫婦の間で家事などの分担について 十分話し合う	7	15%
7	男性の仕事中心の生き方、考え方を 改める	5	11%
8	経済力や出世を求めない	1	2%
9	小さいときから家庭や学校で家事や 育児に関する教育をする	5	11%
10	特に必要ない	0	0%
11	その他	2	4%

≪その他の回答≫

- ・主な世帯主が妻で、男性が主夫という選 択肢もあってよいのではないか。
- ・介護休業と言えども「有給休暇」ではないので、収入面でも取得が難しい

問5. 男女共同参画社会を実現するために、どのようなことが必要とお考えですか? (あなたが必要だと思うものを全て選んでください。)

選択肢		回答者数	割合
1	広報紙や講演会などによる男女の平等 と相互理解についての啓発	4	6%
2	学校などにおける男女平等教育の推進	8	11%
3	社会教育・生涯学習の場での学習の充実	7	10%
4	職場における男女均等な取り扱いに ついての周知徹底	8	11%
5	保育サービスや学童保育などの子育て 支援の充実	0	13%
6	介護サービスの充実	3	4%
7	健診体制や相談など、健康に関する 事業の充実	5	7%
8	地域活動における男女共同参画の推進	6	9%
9	審議会等の委員への女性の登用	6	9%
10	女性の就労支援の充実	7	10%
11	地域での女性リーダーの育成	4	6%
12	男女共同参画センター等拠点施設の 整備	2	3%
13	その他	1	1%

≪その他の回答≫

・男女平等を守る法の充実と、違反者への罰則の強化。

問6. あなたが参加してみたい、又はあればいいなと思う男女共同参画に関する講座などのテーマは何ですか?(あなたが参加したいと思うものを全て選んでください。)

選択肢	回答者数	割合
1 ジェンダー論	3	6%
2 ワークライフ・バランスの推進	2	4%
3 働き方の見直しについて	6	12%
4 女性の就労支援	2	4%
5 女性の起業支援	3	6%
6 男性の育児・介護への参加推進	4	8%
7 労働に関する法律講座	5	10%
8 職場で起こるハラスメント	5	10%
9 こころと身体	3	6%
10 男女共同参画の視点から見た防災	2	4%
11 DV・デートDVを知る	4	8%
12 自分らしい生き方	5	10%
13 メディアリテラシー入門	2	4%
14 マネー&ライフプラン	3	6%
15 その他	2	4%

≪その他の回答≫

- ・男女共同参画の各国の歴史
- ・ 先進的な取り組みをしている自治体の事例

問7-1. あなたが講座などに参加する場合、一番参加しやすい曜日・時間帯はいつですか? (あなたが一番参加しやすいと考えるものを1つ選んでください。)

選択肢	選択肢		割合
1 平日	(月曜日から金曜日)の午前	2	15%
<mark>2 平E</mark>	(月曜日から金曜日)の午後	3	23%
<mark>3 平E</mark>	(月曜日から金曜日)の夜間	3	23%
4 土曜	目の午前	2	15%
5 土曜	日の午後	2	15%
6 土曜	日の夜間	1	8%
7 日曜	目の午前	0	0%
8 日曜	日の午後	0	0%
9 日曜	日の夜間	0	0%
10 祝		0	0%

問7-2. あなたが講座などに参加する場合、二番目に参加しやすい曜日・時間帯はいつですか? (あなたが二番目に参加しやすいと考えるものを1つ選んでください。)

選捷	選択肢		割合
1	平日(月曜日から金曜日)の午前	3	23%
2	平日(月曜日から金曜日)の午後	2	15%
3	平日(月曜日から金曜日)の夜間	2	15%
4	土曜日の午前	1	8%
5	土曜日の午後	3	23%
6	土曜日の夜間	0	0%
7	日曜日の午前	0	0%
8	日曜日の午後	0	0%
9	日曜日の夜間	1	8%
10)祝日	1	8%

問7-3. あなたが講座などに参加する場合、三番目に参加しやすい曜日・時間帯はいつですか? (あなたが三番目に参加しやすいと考えるものを1つ選んでください。)

選捷	尺肢	回答者数	割合
1	平日(月曜日から金曜日)の午前	0	0%
2	平日(月曜日から金曜日)の午後	0	0%
3	平日(月曜日から金曜日)の夜間	3	23%
4	土曜日の午前	4	31%
5	土曜日の午後	2	15%
6	土曜日の夜間	0	0%
7	日曜日の午前	2	15%
8	日曜日の午後	1	8%
9	日曜日の夜間	0	0%
10)祝日	0	0%